

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所
名

児童サポートチーム あおぞらの木

公表日 令和 7年 5月 23日

利用児童数 12名

回収数 12

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	1			・室内はせまいが、外遊びをたくさんしてくれている。	指定基準に基づいたスペースだが活動内容で工夫している。近隣の公園や広場も活用していく。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	2			・児童何名につき職員何名という決まりがわからないですが、職員数は多い方が大変では無いと思う。	人員配置に基づき配置している。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11	1				外階段が急になっていることもあります、前もって声かけや促しを行っている。また、職員の見守りも行っている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12					活動後の清掃やしっかり行い、清潔に保っている。また、児童が過ごしやすい用に環境整備を行っている。
	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	12					日頃から子どもの特性に合わせた対応について研修や検討を行っており、児童一人ひとりに合わせた支援を行っている。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12				・体を動かしたり作業も室内遊びも充実していて本人も楽しんでいるように感じます。	公表している支援プログラムに基づいて支援をしています。

	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12			・日中は私よりも接している時間も良いので細かい所までよく見てくれているのも共有してくれるのもありがたいです。	児童・保護者と面談をした上でニーズに沿った個別支援計画を作成しています。
適切な支援の提供	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11		1	・子どもの課題や困り感を専門的な視点で見てくれており、それを言葉で共有してくれるため、とても助かっています。	児童一人ひとりの困り感や課題に合わせた支援内容を設定して支援を行っています。
	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	12			・子どもの困り感にも保護者の困っていることに関しても良いアドバイスをいただき、参考になります。	個別支援計画に沿って支援を行い、児童や保護者の困り感にも声かけしています。
	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11		1	・分からぬ	支援内容が固定化されないように、支援プログラム・個別支援計画に沿って静・動の活動を組み合わせています。
	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	10		2	・特に長期休み時は交流が盛んな感じはします。 ・分からぬ	祝日や長期休みには地域との交流を計画して活動しています。活動した際は保護者へも情報共有していきます
	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11		1		利用開始時以外にも、定期的に運営規程や支援プログラム・利用負担等について説明していきます。
	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10	2			個別支援計画書作成後、保護者へ説明・同意を頂き、支援を行っています。

保護者への説明等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	4		・私が中々参加出来ていない 情報提供等は行っているが、事業所で研修会を開催することは出来ないため、検討していく。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	12			・帰りの送迎時にその日の活動や子の様子も聞けて嬉しいです。 送迎時やモニタリングで児童の状況を共有して、共通理解に努めています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11		1	・モニタリングや担当会議時に密に話が出来ているようになります。 モニタリングや会議を定期的に行い、保護者と連携を図っています。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12			丁寧に支援をしてもらっています。 児童や保護者のニーズに合わせて支援を行っています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	7	4	1	年に1・2回、保護者同士の交流も兼ねて活動参観を開催していますが、時間が限られ上手く交流ができない状況であったため、開催回数や時間の検討をしていきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	12			・相談するとどうしようか?と一緒にになって考えてくれるし、まずはこう対応してみようとアドバイスや実践もしてくれています。 児童や保護者からの相談に対して、無理なく実行・実践できるように、一緒に検討しています。今後も共に考え・行動していきます。

	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12				連絡アプリを使用して、家庭での様子や事業所での様子を共有しています。また、電子が苦手な場合は書面や口頭での伝達を行っています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10	2			自己評価の結果はホームページや連絡アプリにて発信しています。また、日々の活動については、あおぞらだよりを発行しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11		1		個人情報は鍵付きの保管庫にて保管しています。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10		2		避難訓練後は連絡アプリやあおぞらだより・口頭にて保護者へ報告を行っています。
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10		2		年に2回程、訓練をしています。訓練後は保護者へも報告をしています。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10		2		日頃より訓練を行い、職員間で連携をとり、児童の安全を確保しています。また、保護者へもしっかり周知していきます。

	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	10			2	怪我や事故が発生した時には速やかに保護者へ連絡し、説明を行っています。引き続き行います。
満足度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	12				児童・保護者が安心して通所できるよう、信頼関係を構築し・安心して活動できる環境を整えています。
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	10	2		・いつも「あおぞらのきー！」と言ってにこにこしています。 ・毎日楽しんでいます。	今後も児童が楽しく・安心して通所できるように努めています。
	29 事業所の支援に満足していますか。	12			・大満足です。感謝しています。 ・スタッフさんの丁寧な関わりのおかげでとても成長しています。	児童と共に職員も成長していくよう努めています。